

付 属 資 料

付属資料 1

環境条件の変化に対する対応策の具体例

- 新しいものに触れるため、展示会、企業訪問、研修会への参加などを行っている。
- とにかく本屋に通い、関連する図書を買い集め、必要事項をコピーし受講生にトライアルをおねがいして修正し3回位でなんとかレールにのせた。
- 地域の訓練ニーズは、結局自分達で情報を集めなくてはならない。そのためには、地域との接触をしなければならない。
- 業界の実施してほしい講習のアンケート調査を行い当センターのスタッフでできるものから実施している。
- 向上訓練を担当してとくに感じることは、指導員が企業の生産現場を把握する必要があるということです。
- ME化時代の在職労働者は、学ぼうとする意欲が十分ある。地域の産業構造、ニーズなどを十分チェックしたメニューを作成し、施設をあげて対応していないと彼らの要望に応えられない。
- 工業高専、工業試験所へでかけマイコン制御などの資料収集を行った。
- 新しい職種（NC関係）の教材、テキストがなく新しく作成した。自分で作成したものだから訓練もやりやすく効果があがった。
- 日々の訓練に追れながらも技能検定、向上訓練の折、企業の経営者や現場の指導者と話し合い、その中から自分に必要な情報を訓練にとり入れ活かしている。また、民間、公的機関の研究、研修会に参加し不足を補っている。他職種の人から見た自分の担当する職種についての見方、考え方も参考にしています。
- これからの指導員の前進は、勉強以外ないものと思う。
- 我々指導員が時代の先端技術または、情報を身につけるためには、民間の企業教育システムの中に入って勉強してみる必要がある。
- 指導員の質を向上させなければ訓練生の指導はできない。
- 私は、中央研修にいきましたが、その事が大変良いことと思いました。かな

り苦勞を共にし最新の情報，これからの訓練のあり方について十分検討されていると思います。その時の考え方，取り組み姿勢，カリキュラム，コース，現在反省すべき点などいろいろあると思いますのでその時の資料などがあればと思います。日本の末端にいる私個人ができることといえば，自分自身の能力を高め，いつでも，どこでも向上訓練などができるようにと思いこんでいる次第です。

- 電気の場合，とくに最新の情報を必要としますので，それなりの資料およびカリキュラムを十分に検討してやらないと満足な向上訓練はできないと感じました。正しい，新しい情報を入手するほかに向上訓練を実施している学校その他があればその時の結果をよく考慮し，聞いて民間最新情報におとらない訓練をと考えます。
- 変化の速度がますます急なので対応策を講じてそれを固定すればまた変化にとりのこされる。対応策が常時検討されているような体制を考えなければならぬ。
- 限定された時間の中で，その職種についての基礎と最新技術まで詰めこもうとするのは疑問。単なる反復訓練，単能工を養成する時代は過ぎているが，逆に浅く，広く「何を訓練したのかわからない」ことにならぬよう訓練目標，地域ニーズを見定め，実行すること。

付属資料 2

公共職業訓練施設の企画員，指導員が必要としている情報

項 目	内 容	備 考
経 済 社 会 の 変 化	<ul style="list-style-type: none"> ・産業構造，職業構造の変化 ・地域の産業構造の変化 ・労働需要 	
訓 練 ニ ー ズ	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の訓練ニーズ ・労働者の訓練ニーズ ・高齢者の訓練ニーズ 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の訓練ニーズがわからない ・企業の訓練ニーズを把握するのがむずかしい，方法がわからない ・企業のニーズがまちまちである ・少零細企業の無関心 ・企業見学会の主催
コ ー ス ， カ リ キ ュ ラ ム	<ul style="list-style-type: none"> ・他の公共職業訓練施設のカリキュラム ・民間の教育訓練機関のカリキュラム ・企業内訓練のカリキュラム ・全国の情報（コース，カリキュラム訓練内容など） 	
訓 練 方 法	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい指導技法（単位制訓練） ・実学一体の訓練の進め方 ・中高年齢者の訓練に関する指導法 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい訓練方法の導入に際しての十分な研修と情報提供 ・基礎重視か最先端技術の訓練か

項 目	内 容	備 考
指 導 員 ， 講 師	<ul style="list-style-type: none"> • N C プログラム， N C 旋盤，マシニングセンターの指導方法 • 海外訓練の教材，指導技法の見直し • 向上訓練の外部講師リスト 	<ul style="list-style-type: none"> • 向上訓練を担当する講師をさがすのがむずかしい
新しい技術情報	<ul style="list-style-type: none"> • M E 化， O A 化， F A 化に関する最新の技術情報 • 新しい機器，新材料，工具などに関する情報 • 新しい施工法 • 新材料の溶接法，接着方法 • ホームオートメーション化に対応した配管技術 • 自動車メーカーからの新しい技術情報 • 非破壊検査の実用状況 • 大型鋼構造物の溶接 • C o ₂ 溶接，不活性ガス溶接の利用状況 • 故障探求，分解組立て手順書 • J I S の新しい情報 • 再先端の自動車整備技術 • 各メーカーの燃料噴射装置 • 地方における防寒工法 	<ul style="list-style-type: none"> • メーカーの新しい技術情報が入手できない • F A X ， オンラインネットワークによる情報提供 • データ，ベースの構築 • 情報誌の充実

項 目	内 容	備 考
教科書, 教材, 設備	<ul style="list-style-type: none"> • N C 化, 刃物の進歩に対する知識 • 空調, 冷凍設備 • パソコン, ワンボードマイコンのハードウェア • 教材の開発方法 • 日商簿記用テキスト • ワープロ, マイコン用テキスト • 資金関係テキスト • 社会保険テキスト • 管理会計の教材 • 技能検定試験の回答 • モジュール訓練用VTR 教材の交流 • ワンボードマイコンや周辺機器の教材 • 無接点リレー関係の基礎的なマニュアルの作成配布 • 教材一覧 • 老人介護, 理学療法の教材 • 資格取得のための専門指示書 • 技術変化に対応した新しい部品の模型 • 機械と電子の複合化にともなう教材 	
研 修	<ul style="list-style-type: none"> • 研修のスケジュール • 施工技術に関する研修 	<ul style="list-style-type: none"> • 十分な研修時間と正確な情報提供

項 目	内 容	備 考
研 修	<ul style="list-style-type: none"> • M E 化, O A 化についての研修 • 新しい職種開発にともなう研修(品質管理) • 研修内容の多様化 (高齢化問題, 生活指導, 心理学, 省力化, 省エネ) • 多様な研修機会 • 訓大の研修の拡充 • 大学院, 夜間大学, 留学 • 企業派遣実習 • 関連学会, セミナール, 講演会 • 地場産業の見学会 • 海外訓練担当者(国内)の研修 • 専門知識, 技能および語学の習得 • 理美容の職種の研修 	<ul style="list-style-type: none"> • 研修に自由に参加できない(多忙, 費用不足, 職場の雰囲気) • 研修と情報交流の場の拡充

調査票および単純集計結果

この調査は、統計以外の目的に用いることは決してありませんから、ありのままを記入して下さいをお願いします。



訓練ニーズの変化と公共職業訓練の対応に関する調査票

昭和60年11月

雇用促進事業団 職業訓練研究センター

神奈川県相模原市相原1,960

電話 0427-61-9911

<記入上の注意>

1. 記入は、あてはまる回答を一つ（特に指定のある場合は、その数）選びその番号を右端の□の中に記入してください。
2. 質問文の下の□の箇所には、文章又は数字で記入してください。
3. ※印欄のある箇所には記入しないでください。

※

1	3	4	6	7	11	整理番号								
県	区分	施設	地域	一連番号										

1. 属性

該当する番号を1つ選んでください。

問1. あなたは

1. 男 (90.8) 2. 女 (5.9) 3. 不明 (3.3)

問2. あなたの年齢は

1. 30歳未満(7.6) 2. 30-39歳(27.8) 3. 40-49歳(32.9)
4. 50-59歳(27.0) 5. 60歳以上(1.4) 6. 不明(3.3)

問3. あなたの最終学歴は

1. 中卒 (旧制高等小卒) 2. 高卒 (旧制中卒) 3. 高専・短大卒 (旧制高卒)
4. 大卒 5. 大学院卒 6. 各種学校卒 7. その他 8. 不明

問4. あなたは公共職業訓練施設の職員になる以前に民間企業に勤務していたことがありますか。

1. はい(71.8) 2. いいえ(24.6) 3. 不明(3.6)

問5. あなたの現在の職務は

1. 企画員 (主に訓練コースの企画、開発、調整などの業務を担当している職員) (4.1)
2. 指導員(84.0)
3. 企画員と指導員を兼務している(7.5)
4. 不明(4.4)

現在担当している主な訓練職種 ()

問6. あなたは現在、主にどの訓練を担当していますか。主に担当している順番に数字を記入してください

- | | | | |
|---------|---------|------------|-------|
| 1. 養成訓練 | 2. 向上訓練 | 3. 能力再開発訓練 | 4. 不明 |
| (69.6) | (51.0) | (55.2) | (4.9) |

問7. 企画員または指導員としての経験年数は

- | | | | | | |
|-------------|-------------|------------|--------|--------|--------|
| 1. 3年未満 | 2. 3-5年未満 | 3. 6-10年未満 | | | |
| (6.7) | (8.6) | (3.0) | (7.7) | (2.3) | (11.2) |
| 4. 10-15年未満 | 5. 15-20年未満 | 6. 20年以上 | 7. 不明 | | |
| (1.4) | (21.1) | (0.6) | (21.1) | (0.4) | (24.9) |
| | | | | (85.6) | (5.4) |
| 企画員 | | | 指導員 | | |

(注) 企画員と指導員を兼務している方は、各々の経験年数を選んでください。

問8. 現在の訓練施設における勤続年数は

- | | | | | | |
|------------|-------------|-----------|-------|--|--|
| 1. 1年未満 | 2. 1-3年未満 | 3. 3-5年未満 | | | |
| | | | | | |
| 4. 5-10年未満 | 5. 10-15年未満 | 6. 15年以上 | 7. 不明 | | |

問9. あなたが取得している指導員免許を取得年月日順に記入してください。

職種	取得年月日	取得数
1		(57.4)
2		(18.0)
3		(4.6)
4		(3.1)
5		(3.3)
6以上		(0.9)
不明		(12.7)

2. 技術変化など公共職業訓練施設をとりまく環境条件の変化

問10. 技術革新、高齢化、高学歴化などの経済社会の変化によって公共職業訓練に対する訓練ニーズが変化しているといわれていますが、あなたが担当している訓練では、そのようなニーズの変化を感じますか。該当する番号を1つ選んでください。

- 1. ほとんど感じない(2.4)
 - 2. どちらともいえない(5.9)
 - 3. あまり感じない(5.8)
 - 4. 少し感じる(33.3)
 - 5. 強く感じる(52.2)
 - 6. 不明(0.5)
- } → 問11へ

問10A. あなたが担当している訓練職種で、訓練ニーズの変化を最も強く感じるのは次のどれによってでしょうか。あてはまる項目のうち重要なものから3つまで選んで下さい。

- 1. ME化、OA化など技術革新の進展(76.0)
- 2. 担当している訓練科の受講生の質の多様化(75.4)
- 3. 訓練生の高齢化(35.4)
- 4. 在職者の増加(4.2)
- 5. 女子の増加(5.5)
- 6. 地域の産業構造の変化(56.1)
- 7. その他(7.8)
- 8. 不明(0.4)

問10B. どのような情報によって、そのように感じていらっしゃるのでしょうか。該当する番号をいくつでも選んでください。

- 1. 訓練修了生の就職している事業所から(64.8)
- 2. 訓練修了生から(42.3)
- 3. 受講生から(37.7)

4. 企業訪問調査から(45.9)
5. 国や県から出される通達、指針などによって(24.2)
6. 専門書、専門雑誌、文献図書などから(56.4)
7. 新聞、テレビなどのマスコミから(50.1)
8. 民間の教育訓練コースを見て(31.7)
9. ME機器、OA機器などの機械設備販売メーカーの主催する展示会を見て(54.8)
10. その他(4.4)
11. 不明(1.3)

問11. 訓練ニーズの変化に対してあなたの担当している訓練は対応していると思いますか。

- | | | |
|---|---|-------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 十分対応している(4.8) 2. 一応対応している(41.4) 3. どちらともいえない(13.2) 4. あまり対応していない(29.2) 5. ほとんど対応していない(4.8) 6. 不明(6.6) | } | →問12へ |
|---|---|-------|

問11A. どのような面に対応の遅れを感じますか。該当する番号をいくつでも選んでください。

1. 担当している訓練の訓練目標あるいは仕上り像(47.3)
2. 担当訓練のカリキュラム(54.1)
3. 現在使用している教科書、教材などの訓練内容(67.8)
4. 訓練の指導方法(38.4)
5. 公共職業訓練施設の訓練設備(81.5)
6. 企業から技術指導や相談などの要請(22.1)
7. 公共職業訓練施設のPR(38.9)
8. その他(7.8)
9. 不明(1.4)

3. 環境条件の変化への対応と問題点

問12. 公共職業訓練施設をとりまく環境条件の変化に対してあなたは、どのような対応策を試みていますか。

	実施して いる	検討中	とくに考えて いない
1. 訓練ニーズの把握	42.4	41.3	13.6
2. 訓練目標、仕上り像の見直し	29.1	53.7	14.6
3. 新しいコースの開発	18.4	47.5	31.4
4. カリキュラムの見直し	33.3	51.5	12.4
5. 教科書、教材などの作成	33.3	43.1	21.0
6. 新しい訓練方法の勉強	27.1	44.7	25.4
7. 新しい機械、設備の導入	31.5	50.2	15.7
8. 研修会への参加	52.4	29.4	15.6
9. 研究会や学会などへの参加	25.5	32.9	38.9
10. 企業への派遣実習に参加	24.6	37.3	35.6
11. 新しい指導員免許を取得	3.4	24.5	69.3
12. 訓練コースのPR	32.8	32.7	31.7
13. 向上訓練の実施	44.2	18.4	34.1
14. その他 ()	2.1	2.4	14.7

問13. 環境条件の変化への対応策を実施していく上での問題点としてどのようなことを感じていますか。

4. 職業訓練に関する情報の現状と問題点

問14. あなたがとくに必要としている情報は何でしょうか。次の中から3つ選んで下さい。

1. 担当している訓練に関する新しい知識、技術(68.0)
2. 担当している訓練に関する新しい教材(39.6)
3. 担当している訓練の新しい指導方法(22.2)
4. 担当している訓練の周辺領域の専門的知識、技術(45.5)
5. 技術変化、職業構造の変化などの経済社会の変化(22.9)
6. 企業の訓練ニーズに関すること(34.1)
7. 労働者の訓練ニーズに関すること(13.6)
8. コース設計、カリキュラム開発に関すること(11.2)
9. 企業内教育訓練に関する情報(8.3)
10. 民間の教育訓練コース、カリキュラムなどの情報(13.3)
11. 他の公共職業訓練施設の訓練コース、カリキュラムなどの情報(11.4)
12. 行政機関からの情報(4.0)
13. その他(0.7)
14. 不明(1.7)

具体例があればご記入下さい。

例えば養成訓練から向上訓練を担当するようになった際、必要とした情報など具体的にご紹介下さい。

--

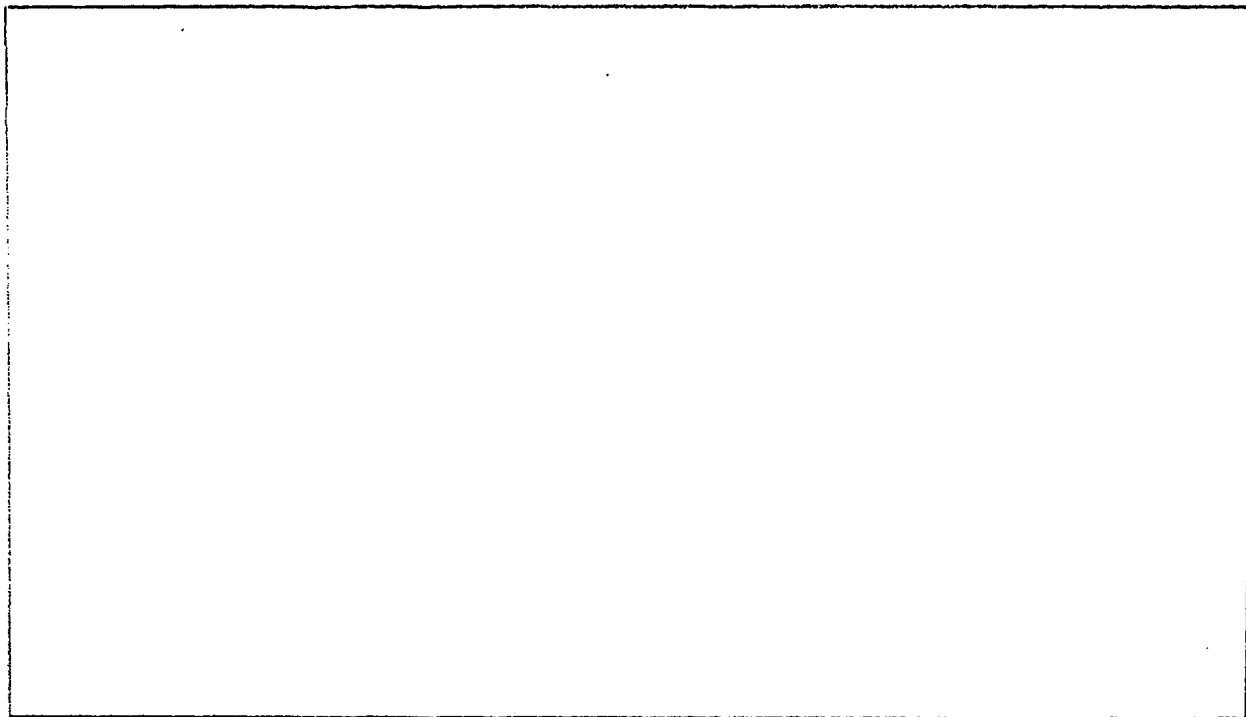
問15. 職業訓練に関する情報の入手について困っていることがありますか。該当する番号をいくつでも選んでください。

1. 情報の所在がわからない(23.7)
2. 購入など入手するまでに時間がかかる(26.1)
3. 購入費用がかさむ(34.0)
4. 適切な情報がない(33.5)
5. 探す時間がない(26.1)
6. 図書館などの情報を探す場所が近くでない(12.3)
7. 情報を探す手法、場所がわからない(19.2)
8. 情報の収集、整理、保存に関する知識が不足している(23.0)
9. 情報が氾濫しており、どれが適切な情報なのか判断できない(18.2)
10. とくに困っていることはない(12.8)
11. その他(1.8)
12. 不明(11.0)

具体的にはどのようなことでしょうか。

5. 期待される情報提供のあり方

問16. 職業訓練に関する情報について内容、提供方法などご意見があれば何でも結構ですからご記入ください。



御多忙中のところ、御協力いただきまして大変ありがとうございました。